

## 平成 28 年度事業報告

平成 28 年度も理事会でご承認いただいた事業計画に従い、着実に事業を進めてまいりました。I D R の事業基盤の安定を図ることを目的に、定款の変更を行い、基金の募集をお願いいたしましたところ、予定致しました 900 万円を会員企業・団体様や個人の皆様にお引き受けいただくことができました。この場を借りまして、厚く御礼を申し上げます。

今期は、I D R が事業の柱の一つにしております人材育成事業(研修事業)が大きく拡大いたしました。これまで行ってまいりました、『地域絶品マーケティング塾(秋田県庁、北海道庁からの委託事業)』に加えて、三重県多気郡大台町商工会からの依頼で町の特産品を活かした商品開発を目的とする『大台町魅力発見セミナー』や全国米穀販売事業共済協同組合(全米販)様からの組合企業を対象にした『次世代経営者育成研修』など、これまで以上に幅広い人材育成に係ることができました。また、プラネット様との共同研究で取り組んでおります『インバウンドの買物意識・行動調査』が 2 年目を迎え、プラネットユーザー様をはじめ業界各方面から高い評価をいただきました。29 年度は更に規模を拡大して行ってまいります。

こうした活動の結果、収支決算としましてはわずかではあります、黒字となりました。しかしながら、リソース不足の状態は相変わらずで、新しい業務領域に手を付けられない状態は、今年度も課題として残りました。

### 1. 基金募集

平成 28 年 10 月 31 日付けで、予定しておりました 900 万円の基金をお引き受けいただきました。(法人：12 社 231 口、個人：8 名 69 口)

### 2. 運營業務

①総会：平成 28 年 5 月 25 日(水) / 記念講演：結城義晴氏((株)商人舎 代表)

②幹部会：平成 28 年 4 月 20 日(水)、6 月 10 日(金)、8 月 5 日(金)、  
10 月 3 日(月)、平成 29 年 3 月 17 日(金)

③理事会：平成 28 年 4 月 22 日(金)、8 月 31 日(水)、平成 29 年 3 月 22 日(水)

### 3. 会員事業

①機関誌「流通問題」発刊

◆52-1 号：特集「地域視点の新しいマーケティング」

◆52-2 号：特集「社会の危機に備える流通の役割」

②I D R 通信(毎月 20 日発信/Vol. 67~78)

③B P P 会(ビジネス・プラン・プレゼント会)開催(12 月 15 日)

### 4. 実施事業(公益目的事業)

①I D R 研究交流会

◆第 312 回(7/6)「攻めの I T が身を守った」

～熊本被災地の経営者が語る

(株)テクノアート 代表取締役社長 松脇 秀三郎氏

- ◆第 313 回(8/23)「ネット通販の動向」～成長期から転換期への変化～  
関西大学大学院／東京国際大学 講師 柿尾 正之氏
  - ◆第 314 回(10/6)「インバウンド消費動向はどう変化したか」  
流通問題研究協会 専務理事 橋本 佳往  
東京国際大学 商学部 教授 金 埼氏
  - ◆第 315 回(12/13)「日本百貨店 作り手と使い手の出会いの場」  
(株)日本百貨店 代表取締役社長 鈴木 正晴氏
  - ◆第 316 回(1/25)「企業のリスクにどう備えるか」  
～全産業に広がるサイバーリスクの脅威と対策～  
JEIB ジャパン(株) 副会長執行役員 宮本 信宏氏
  - ◆第 317 回(3/21)「1 からのマーケティング・デザイン」  
～市場を創る、マーケティングを学ぶ～  
中内学園 流通科学研究所 所長 石井 淳蔵氏
- ②流通問題アカデミー「個の力をひき出す組織を創る」
- ◆講演Ⅰ：「人の育て方、仕事の進め方」ー麒麟ビール高知支店の軌跡  
麒麟ビール(株) 元代表取締役副社長 田村 潤氏
  - ◆講演Ⅱ：「変革をリードする人・組織マネジメント」  
(株)リクルートマネジメントソリューションズ 代表取締役 奥本 英宏氏

## 5. 収益事業

### ①調査研究事業

- ◆調査研究受託(プラネット様との共同研究)  
「インターネットが日用品流通をどう変えるか 2016」  
「日用品のインバウンド消費を拡大させる意識と行動 2016」  
「インバウンド消費を拡大させる意識と行動 2017」  
\*対象国を、中国、香港、台湾、韓国、タイ、ベトナムの 6 か国に拡大  
\* (株)ジャパン・インフォレックス様にご参画いただき調査領域を日用品に加えて食品関連分野に拡大
- ◆ホビーッキングフェア来場者調査(平成 29 年 4 月 27 日～29 日)

### ②研究会事業

- ◆33 期 IDR チャネル戦略研究交流会 (平成 28 年 2 月～12 月：18 社 33 名)  
\* 33 期テーマ「顧客とのコミュニケーション戦略が変わった」
- ◆34 期 IDR チャネル戦略研究交流会 平成 29 年 2 月～12 月：19 社 35 名)  
\* 34 期テーマ「考えてみよう、日本の“流通” 2025」
- ◆銘品研究会 5 社
- ◆専門店研究会 4 社

### ③研修事業

- ◆デジタルマーケティング講座 6 社、7 名参加
- ◆秋田絶品マーケティング塾 12 社、12 名参加
- ◆北海道地域フード塾 31 社、31 名参加
- ◆北海道産ワイナリー・プロモーション研修(新規)
- ◆三重県大台町魅力発見セミナー研修(新規)

◆全国米穀販買事業共済協同組合（全米販）「次世代経営者育成塾」（新規）

④セミナー事業

◆HCF10周年記念特別セミナー(2017年2月27日)

「考えてみよう、日本の“食流通”2025」

⑤指導事業

◆企業コンサルティング（3社）

⑥HCF事業(第9回ホビークッキングフェア：2016年4月28日～30日)

◆運営事務受託